

CONTENTS

1. Recommend books おすすめ図書
2. News ①
3. News ②
4. FAQ
5. Report ライブラリー・アテンダント活動報告

2月							3月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14	8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21	15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28	22	23	24	25	26	27	28
							29	30	31				

■ 9:00-21:00
 ■ 9:00-17:00
 ■ 休館日

1. Recommend books おすすめ図書

【米本 清 先生（社会福祉学部）紹介図書】

『20歳のときに知っておきたかったこと（What I Wish I Knew When I was 20）』

スタンフォード大学 集中講義』 ティナ・シーリグ（Tina Seelig）著、高遠裕子訳

皆さんはNHK教育テレビで放映されている「白熱教室（シリーズ）」という番組を観たことがあるだろうか。さまざまな分野の専門家がさまざまな領域の話を解かり易く楽しく、そして熱く解説（プレゼンテーション）してくれる大変楽しい番組である。この中で以前にプレゼンターを務めた一人が、この本の著者であるティナ・シーリグ氏である。ここで彼女は「常識を打ち破れ！世界を変えるのは君だ！」とさまざまな具体事例を示しながら、私たちがいかに常識にとらわれ、狭い考え方の中にいるのか気付かせてくれた。

この本は起業家育成を想定したスタンフォード大学における集中講義の内容をまとめたものではあるが、社会に出るということはどういうことなのか、十人十色の生き方の中で人生設計には何が大切なのかといった内容でもあり、大学生に対するアドバイスに溢れた1冊といえよう。

この本は全編を通して「常識を疑うこと」が強調されている。その一例として、彼女は「手元の5ドルを短期間にどれだけ増やせるか」という課題を学生に与え、その成果をプレゼンテーションするという授業の中で、予想外の発想が生まれたと紹介している。それは最後のプレゼンテーションで、ある企業のコマーシャルを製作して上映することで収入を得たというグループの事例である。つまり、クラスの中で（いずれ就職先を選ぶことになる）学生に対して短いプレゼンテーションをすること自体に価値があるとして評価したのだ。このような発想は、なかなか生まれてこないと思われ、柔軟な考え方のできる学生ならではのといえるだろう。社会人となって長く経つと無意識のうちに作り上げてしまった暗黙のルールにとらわれてしまい、発想さえも狭いものになっているようである。

また彼女は、人間は二つのタイプに分かれるともいっている。自分のやりたいことを「誰かに許可されるのを待っている人」と、自分自身で許可する人たち」というのだ。つまり、「待ち」の人生では成功しないというのである。さらに、社会では目標を共有する者同士がチームを組んで仕事をするのが一般的で、自分が勝てば周囲も勝つものに対して、学校では相対評価であることから周囲を押し退けて自分が勝たないといけないという意味で、社会と学校は似ても似つかない場所だともいっている。

若い学生諸君には、常識にとらわれず、自由な発想をもって自らチャンスを見極め、失敗をも糧として生きてゆくような人生とするために、ぜひ読んでおいて欲しい1冊である。

NO
IMAGE

阪急コミュニケーションズ
(2010年3月発行)
請求記号 159:シ
所在 3F開架

2. News ①

春休みの長期貸出を実施しています

返却期限

4/10(金)

実施期間

1/23(金)~3/20(金)

貸出冊数

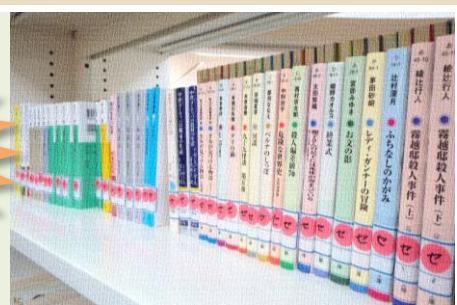
10冊

ただし、卒業予定者は長期貸出対象外です。
3月で卒業予定の方は、3/31(火)まで忘れずに
図書の返却をお願いします。

卒業後は利用者カードにて貸出を受けられます。
ぜひ図書館をご活用ください。

3/21(土)~31(火)は、
蔵書点検等のため休館となります。
この機会にぜひ長期貸出をご利用ください。

休館中の返却方法は裏面をご覧ください



3. News ②

蔵書点検のため 休館および一部サービスを休止します

蔵書点検作業のため、下記の期間を休館とさせていただきます。休館中においては、図書の貸出を休止いたします。必要な方は、お早めにご利用ください。
また、下記サービスを休止いたします。
ご迷惑をおかけしますが、何卒ご理解とご協力をお願い申し上げます。

■ 休館期間

3月23日(月)～3月31日(火)
(4月1日(水)より開館予定です)

■ 休止するサービス



対象者	休止するサービス	今年度受付
全利用者 (学内者のみ)	資料予約(研究所蔵)	2月14日(土) お申込分まで
学生・院生	現物貸借依頼	
		文献複写依頼
教職員	文献複写／現物貸借依頼	3月10日(火) お申込分まで
全利用者	資料予約(メディアセンター所蔵)	

休館期間中の返却につきましては、本部等1階裏手の守衛室にある返却ポスト、または図書館入口の返却ボックスをご利用ください。

4. FAQ

本のリクエストについて

Q. 図書館に置いてほしい本があるのですが、要望を出す方法がありますか？

A. 購入リクエストができます。

カウンター向かいにある記入台に、リクエスト用紙がありますので、必要事項に記入の上、カウンターにご提出ください。

- リクエストいただいた本を購入するか、図書グループで検討し、決定します。
- 貸出準備ができるまで1ヶ月ほどがかかりますので、予めご了承ください。

※ 購入リクエストは、**学内者限定**のサービスです。
※ 館内のアンケート用紙にご記入いただいても、リクエストとして受付できませんので、ご注意ください。



カウンターへ！



5. Report ライスラリー・アテンダント活動報告

豆本講習会を開催

こんにちは！ソフトウェア情報学部4年の藤原です。
昨年の11月のことになりますが、図書館総合展で和綴り製本フォーラムに参加してきました。今回は、私が学んできた和綴り技術をLA全体で共有しようとのことで、和綴りの豆本製作の講習会を開催しました。
簡単そうに見えて意外と難しい和綴りでしたが、みんなで楽しみながら作り、全員が完成することができました。(各自、器用・不器用さが完成品に表れましたが…)
現在LAでは、和綴りで「図書館Q&Aパンフレット」を製作する計画を立てています。出来上がり次第、図書館内に設置するので、どうぞお楽しみにお待ちください！



LAおすすめ図書

こんにちは、総合政策学部1年の藤原です。LAおすすめの新书推荐します。
この本は、名画とともに、その時代の王や時代について、くだけた言葉でわかりやすく解説しています。著者、中野さんの解説がとても面白く、歴史というよりもドラマを解説されているようです。
現在、図書館にはオーストリアのハプスブルク家、フランスのブルボン朝、ロシアのロマノフ朝をテーマにしたものがあります。言語選択で迷っている皆さん、どの国の言語を学ぶか決める前に、その国の歴史を学んでみませんか？

光文社 ハプスブルク家12の物語 →請求番号080:コ:366
ブルボン王朝12の物語 →請求番号080:コ:463
ロマノフ王朝12の物語 →請求番号080:コ:707



図書館だより 第52号
(平成27年2月1日発行)

編集・発行

岩手県立大学
教育研究支援室
図書グループ

TEL : 019-694-2070
FAX : 019-694-2071